

プロジェクト名・提案者

流木入りバイオマスサングラス製造による循環型社会・脱炭素社会への挑戦
(株式会社オケアノース、神奈川県資源循環推進課)

プロジェクト概要

回収した海洋プラスチックごみをアップサイクルしたビーチサンダルなどの製造・販売実績のある株式会社オケアノースと、循環型社会・脱炭素社会の実現に向けて、バイオプラスチックの利活用促進に取り組む神奈川県資源循環推進課が連携し、海岸やダムに流れ着く「流木」を粉末に加工して混ぜ込んだバイオプラスチック製のサングラスを製造・販売する。この取組により、これまで焼却処分を行ってきた流木処分時のCO2排出量を削減するとともに、製品の普及を通じて持続可能な行動が喜びをもたらすという価値を創造する。

プロジェクト名・提案者

植物発電で日常を豊かにする、橋本エリアの未来のまちづくり
(株式会社グリーンディスプレイ、京王電鉄株式会社)

プロジェクト概要

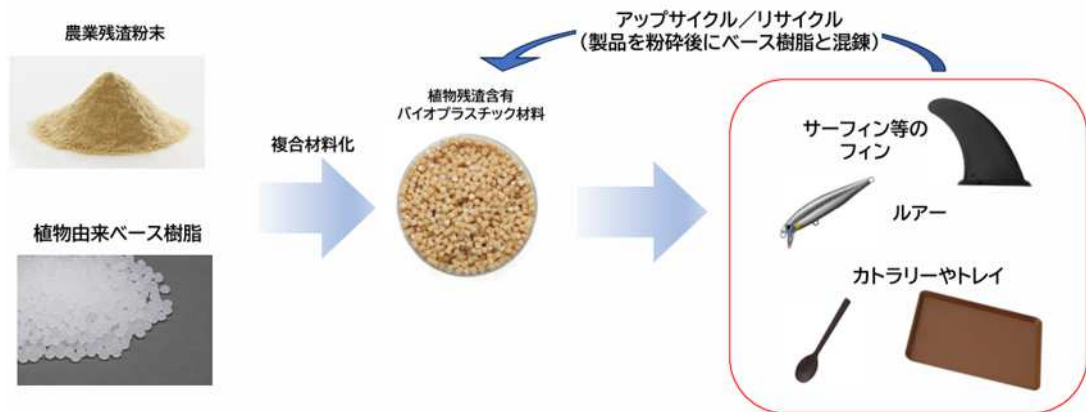
株式会社グリーンディスプレイが開発した、植物が元気に育つ土壌環境中のイオンによって持続的に発電する「ボタニカルライト」を用いて、京王電鉄株式会社がまちづくりに取り組む橋本エリアにおいて発電された電力を蓄電するとともに、発電量を可視化する実証を行う。この取組により、駅周辺で植物発電を活用した便利で快適な空間づくりにより、リニア中央新幹線神奈川県駅（仮称）の開設が予定される橋本エリアにおいて、相模原市が掲げるまちづくりコンセプトの「一歩先の未来を叶えるまち橋本」の実現を目指す。

プロジェクト名・提案者

農業残渣を活用したバイオプラスチック製品の開発と、その活用による地域内資源循環モデルの確立

(株式会社ヘミセルローズ、神奈川県資源循環推進課)

プロジェクト概要



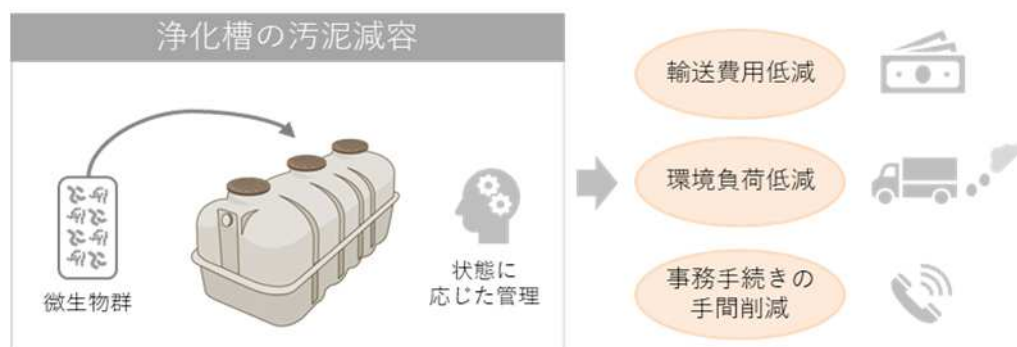
植物や樹木等に含まれる天然成分”ヘミセルローズ”からバイオプラスチック材料を製造する技術を持つ株式会社ヘミセルローズと神奈川県資源循環推進課が連携し、横須賀地域独自のバイオプラスチック製品の開発に取り組む。具体的には、横須賀地域の農業残渣(収穫後に圃場に残る茎、葉、根など)を原料としたバイオプラスチックから、サーフィンのフィン、ルアー、カトラリー、宿泊施設におけるアメニティなど様々な製品を製造し、地域での再利用を目指す実証を行う。この取組により、地域で循環するバイオプラスチックの”かながわモデル”を確立させ、様々な地域への展開を目指す。

プロジェクト名・提案者

微生物を用いたバイオ技術による、離島(猿島)におけるトイレ浄化槽の汚泥減少プロジェクト

(株式会社水と古民家、横須賀市公園管理課)

プロジェクト概要

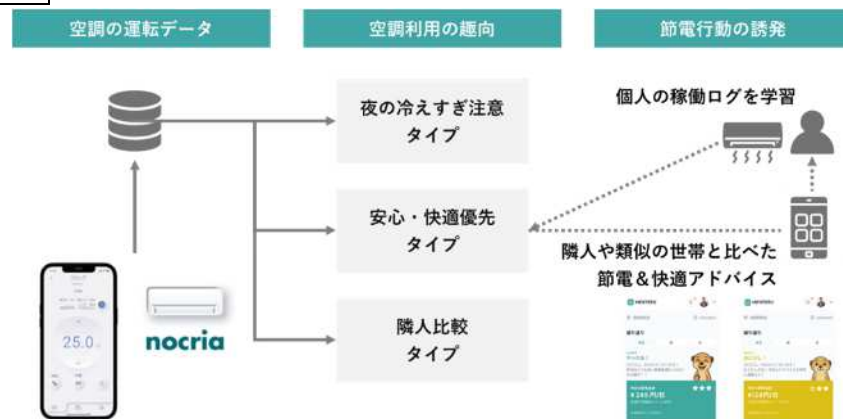


微生物の活用により浄化槽で発生する汚泥の分解・臭気改善に取り組んでいる株式会社水と古民家と、猿島を管理する横須賀市公園管理課が連携して、離島におけるトイレ(浄化槽)の汚泥問題の解決に取り組む。具体的には、猿島のトイレに独自微生物群を投与することで、臭気を抑えるとともに、汚泥の海上輸送の回数を減らす実証を行う。この取組により、汚泥運搬に係る費用と輸送時のCO2排出量の大幅削減を目指すとともに、日本全国の離島をはじめとした浄化槽管理の負担軽減を目指す。

プロジェクト名・提案者

AIで省エネ行動を促し家庭用エアコンを賢く使うプロジェクト
(株式会社メンテル、株式会社富士通ゼネラル)

プロジェクト概要



AIを活用して最適な設備運転を計画する技術を持つ株式会社メンテルと、家庭用エアコン「nocria」を製造・販売する株式会社富士通ゼネラルが連携し、エアコンから取得した運転データをもとに省エネ行動を誘発する実証を住居用施設等で行う。この取組により、節電による電気使用量の抑制やCO2排出量の削減、熱中症や冷やしすぎ防止といった身体的ウェルビーイングの向上といった効果をエビデンスとして蓄積し、家庭部門における脱炭素化への具体的な貢献を目指すとともに、将来的にはアプリ機能の拡充やデマンドレスポンスなど電力需給における調整力としての活用を見据え、電力小売事業者等との連携を目指す。